地域を育み、大陸をつなぐ　創立の原点に回帰しよう

ガバナー月信2月　しらこばと8号

現在の地区事務所のあるエイペックスタワー浦和を自宅近くの富士見坂より臨んだ写真です

右は2000年に建築が始まった頃…、雄大な富士山を全て見ることが出来ました。左は2003年の竣工当時…、半分隠れてしまいました。
そして竣工より8年経過した現在は他のビルも建ち、富士見坂とは名ばかりで全く見えなくなりました。まさに『変わりゆく眺望』です。

写真提供：榎本　博（浦和東RC）

2月、世界理解月間です

この月間中、ロータリークラブは、
世界平和に不可欠なものとして、
理解と善意を強調するクラブ・プログラムを
行うよう要請されています。

“今から、ここから!!”
まず会長のリーダーシップ
そしてクラブと会員の勢いで!

自分のグループ、自分のクラブ、自分の手で

目標 368　　増員 137　残 231

会員増強維持部門委員長　梶間順子（浦和中RC）

【第7グループ紹介】

権現堂桜堤

新聞等で度々紹介され、全国的な桜の名所として数えられるようになりました。毎年3月下旬から4月上旬に「幸手桜まつり」が開催され、多くの花見客が訪れます。ライトアップされた夜桜も見物ですが土手下に広がる菜の花の黄色と桜のピンクが織り成す絶景はこの世のものとは思えない、幻想的な美しい風景です。また、北野武監督の映画『Dolls』のロケが行われ、桜並木を歩くシーンが撮影されました。

会員増強目標27頑張ろう

ガバナー補佐：**石井　明**（幸手中央RC）
会員増強応援団：**高浜彰男PG**（幸手）　**飯野雪男PG**（蓮田）
幸手・蓮田・久喜菖蒲・栗橋・幸手中央
（紹介グループ　順不同）

〒330-0063　さいたま市浦和区高砂1ー2ー1ー116　エイペックスタワー東館1階
TEL：048-827-0022　FAX：048-827-0011　E-mail：ri2770-184@plum.plala.or.jp

世界理解と平和

ガバナー　井橋　吉一

1905年２月23日はロータリー創始者ポール・ハリスが友人と最初に会合をもった日です。この２月23日を世界理解と平和の日として遵守されています。そして２月を特別月間として世界理解月間に指定されていて、クラブは世界平和に不可欠なものとして理解と親善を特に強調するプログラムと活動を実施するよう要請されています。例えば国際ロータリーとしては世界理解と平和のためのプログラムはロータリー財団の恒久基金からの配当、利息収入を活用したプログラム、又はロータリー・センターで学ぶ奨学生（世界平和フェロー）を育成する教育的プログラム等を行ってます。日本国内では1952年に東京RCが提唱して始まり、その後全国的になった米山記念奨学事業によって海外からの学生に対する勉学を支援する奨学事業が代表的なプログラムですが、その他にも全国で地区、クラブによって多くのプログラムに取り組んでいます。さらに世界的にはロータリーとして世界理解、親善、平和に対するプログラムを世界で200以上の国、34千からのロータリー・クラブ、120万人のロータリアンによって永年に亘り取り組まれています。

因みに、今年度2770地区国際奉仕部会の世界社会奉仕委員会では地区内80クラブの50％以上のロータリー・クラブに世界社会奉仕プログラムを取り組んで頂く為の支援としてアジアにおけるプログラムを紹介しています。この機会に各ロータリー・クラブさんには前向きに検討頂き、新しいプログラムの導入をお願い致します。

この様にロータリーでは世界理解、平和に対する多くのプログラムを行っており、地球上の平和に大きく貢献していると思いますが、残念なことにまだ紛争や戦争が地球上から無くなっていません、今後の大きな流れからは将来に向かって世界は平和の方向に動いています。いずれ地球から紛争や戦争が無くなり、平和な世界の実現を祈念して、ロータリーの目的であります国際間の理解と親善と平和を推進しましょう。

会員増強“今から、ここから!!”カウントダウン

	ガバナー補佐	目標	７月	８月	９月	10月	11月	12月	累計	目標まであと
第１グループ	佐伯　鋼兵（浦和南）	23	4	3	1	1	0	0	9	14
第２グループ	篠原　唯史（浦和北東）	23	8	1	1	2	2	2	16	7
第３グループ	野原　哲夫（さいたま欅）	37	10	2	3	3	1	3	22	15
第４グループ	小野寺　芳彦（大宮北東）	37	4	0	2	2	0	6	14	23
第５グループ	小畑　正勝（鴻巣水曜）	34	4	1	2	2	0	1	10	24
第６グループ	大宮　英男（春日部南）	29	4	1	3	0	1	0	9	20
第７グループ	石井　明（幸手中央）	27	1	2	1	2	1	0	7	20
第８グループ	神谷　治善（越谷南）	38	6	4	1	1	2	2	16	22
第９グループ	牛山　信康（草加）	35	3	3	1	1	1	1	10	25
第10グループ	小島　朗（松伏）	25	2	1	0	2	0	0	5	20
第11グループ	江口　正史（川口南）	29	2	2	5	0	0	0	9	20
第12グループ	遊馬　幸義（蕨）	31	4	2	0	3	0	1	10	21
合　　計		368	52	22	20	19	8	16	137	231

世界理解月間に因んで

国際奉仕部会委員長　東条　和彦（大宮東RC）

世界理解月間とは1905年２月23日にシカゴRCが誕生したとこを記念して、「世界理解月間」とされました。それから現在まで200以上の国と地域にまで広まりました。会員も120万以上になり、世界中でロータリアンが貧困にあえぐ人々や識字率の低いために人々に世界社会奉仕（WCS）活動を積極的に活動しているロータリアンや世界中の国々との国際交流を行っています。私達の地区でも今年度はロータリー財団「未來の夢計画」により、パイロット地区（３年間の試験地区）、新しい補助金を利用した、新地区補助金やグローバル補助金を活用したプロジェクトに積極的に各ロータリークラブが取り組み、ロータリー財団委員会と一体になり、世界社会奉仕委員会（WCS）が各ロータリークラブに理解と協力を努めています。今年度においては既に21ロータリークラブ24プロジェクトが実施されています。一方国際交流に於いては友好地区であります国際ロータリー第3750地区との交流がさらに深まったような感じがすます。お互いの地区大会の参加、インターアクトの相互交流等を積極的に地区と各ロータリークラブが共に行っています。更には今年度より世界社会奉仕委員会と国際交流委員会が一体に活動し世界社会奉仕活動（WCS）を支援する国や地域のロータリークラブと友情が芽生え友好クラブや姉妹クラブになることもあります。世界にはまだまだ想像がつかないくらい貧困、紛争、水問題が沢山あります。今後は私達ロータリアンとして考えてみることが大事ではないでしょうか。まずは体験をお薦めいたします。そして豊かなロータリーライフとより効果的なロータリークラブになりますことお願い致します。

報告　三國ガバナー・エレクト壮行会

次年度地区副幹事　堀 田　明（春日部西RC）

2010年12月22日（水）ラフレさいたま３階桜の間におきまして、三國ガバナー・エレクト壮行会が執り行われました。

井橋ガバナーご夫妻をはじめ、パストガバナーや次年度地区役員の方々を含め83名もの皆様にご参加いただきまして国際協議会へ出発する三國ガバナー・エレクトの壮行会を盛大に開催することができました。

当日は田中作次RI会長ノミニーをはじめ、たくさんのパストガバナーより激励のお言葉を頂戴しました。その中で井橋ガバナーが『立場上、言いにくいのですが、サンディエゴは本当に楽しかった‥‥』と昨年の感想を述べられると、三國ガバナー・エレクトは満面の笑みで『一生懸命勉強して参ります』と力強く宣言されました。

サンディエゴへは１月15日に出発し24日に戻る予定でございます。

ブライダル委員会『第１回友愛の広場』開催

ブライダル委員長　小暮　昭弘（大宮北東RC）

12月19日（日）、浦和ロイヤルパインズホテル21Fにおいて『井橋ガバナー年度　第１回友愛の広場』が男性25名・女性21名の参加者をお迎えし、開催されました。

今回は新規参加の方も多数おられる中、パーティー開始に先立ち、奉仕プロジェクト部門担当諮問委員・パストガバナー森田武司様より、本年度の活動状況や新たな試みのご紹介や、活動に対する労いの言葉を戴きました。この『友愛の広場』は年２回、より多くのカップルの誕生を願い開催されるもので、登録者同士が直接お会いし、話ができる唯一の機会でもあります。毎回、様々な趣向を凝らし一組でも多くのカップル誕生へ向け努力しておりますが、その甲斐

あってか、参加者の皆様から好評を得ております。ブライダル委員会も、過去に約100組のカップルが誕生しておりますが、今年度も１組のカップルが誕生します。登録される方も増加傾向にあります。未婚でロータリアンのご紹介があれば、どなたでも登録できますので皆様のお近くに心あたりの方がいらっしゃいましたら、是非ご登録をお勧め下さい。

最後になりますが、開催にあたりご協力戴きました、佐々木部会委員長をはじめ、ブライダル委員の皆様またコーディネーターの皆様に感謝を申し上げ報告と致します。

国際ロータリー第2770地区
2010－2011年度

米山記念奨学部門選考試験

米山記念奨学部門委員長　邨田　茂（吉川RC）

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、米山記念奨学事業にご支援ご協力を戴きありがとうございました。

早いもので井橋年度も半年が過ぎ、今年早々に、2011年度の奨学生面接選考試験を、１月８日に行いました。

米山奨学生の選考試験は、指定校推薦制度により当地区指定校９校から本年度66名の学生の資料（履歴書、研究テーマ、小論文）が米山記念奨学会を通して地区に送られてきます。

その資料を各面接官（ガバナー、パストガバナー、ガバナー･エレクト、ガバナー･ノミニー）17名の面接官に一人当たり13から14名分の資料を配布し各面接官が書類審査をし最後に面接試験を行います。その結果、新規学生24名を、地区選考委員会で選考いたしました。

今回の学生は中国、韓国をはじめ10か国の学生が選ばればした。

これから各世話クラブの選考を行い、決定したクラブさんにお世話になっていきます。

試験官のガバナー、各パストガバナー、ガバナー･エレクト、ガバナー･ノミニーの皆様には正月のお忙しい中、資料を検討していただき新年早々から面接試験を行って頂き、誠にありがとうございました。

また人数が少数の為、歴代部門委員長にもお手伝いいただき感謝しております。

今後共、皆様のご理解ご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

公式訪問レポート

北本RC

例会日：平成22年８月５日（木）
会長：白石　春彦／幹事：吉田　幸夫

我がクラブは地区でも珍しい少人数クラブです。今年も恒例のガバナー訪問ということで、奥様を動員しての公式訪問例会となりましたが、当日出席できない会員も出て総勢６名でのさみしいお出迎えとなりました。

事前のガバナーとの懇談会では、北本の事業内容を報告、ガバナーからは増強を具体的にとのご指導をいただき、例会ではプロジェクターを使った丁寧な説明に聞き入りました。

協議会での委員会報告はCLPの導入してからの有意義な発表が行われました。

最後に、井橋ガバナーと小畑補佐から「少人数とは言え、すばらしいクラブだ」との心温まるお褒めをいただき、百万倍の力をいただきました。その後１名増強したことを報告いたします。

越谷中RC

例会日：平成22年10月５日（火）
会長：山下　良雄／幹事：仲　　文成

越谷中ロータリークラブは2010年５月に20周年の記念式典を開催させていただきました。

式典に際しましては、地区内外の方から、ご臨席、またお祝いを頂戴し心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

公式訪問の日、井橋ガバナー、神谷ガバナー補佐をお迎えしご指導をうけました。またRI会長方針、ガバナー方針の説明を丁寧にうけました。特に、地区テーマである「創立の原点に回帰しよう」をクラブとして、設立当時の会員数に戻そうを合言葉に、少しずつではありますが前に進めてまいる所存です。これからもご指導をお願い申し上げます。

ありがとうございました。

大宮北東RC

例会日：平成22年11月30日（火）
会長：遊馬　久治／幹事：長谷川秀明

11月30日（火）、井橋ガバナーと、当クラブ輩出の小野寺ガバナー補佐をお迎えして、第４グループでは最後となる公式訪問が開催されました。例会前の懇談会においては、長年継続されている社会奉仕活動について報告させていただき、井橋ガバナーより高い評価をいただきました。

例会の中では、ガバナーよりPポイントにて大変理解しやすいロータリー情報の卓話をいただきました。クラブ協議会ではそれぞれ発表があり、井橋ガバナーより的確なご指導、助言があり、今後のクラブ運営に役立てていきたいと思います。井橋ガバナーにもご参加いただき、夜は懇親会を開催させていただきました。

懇親会はもとより、懇談会、例会、クラブ協議会ともに終始和やかな雰囲気の中で進められ、井橋ガバナーの心優しい印象が多く残った公式訪問であったと思います。

さいたま中央RC

例会日：平成22年12月２日（木）
会長：加藤　　稔／幹事：芝田　勝孝

12月２日（木）さいたま中央ロータリークラブのガバナー公式訪問が、ガバナーの井橋吉一様、第２グループガバナー補佐篠原唯史様、地区副幹事澤田裕二様をお迎えして開催されました。

当日は例会１時間以上前から懇談会が始まり、最初に会長、幹事、副会長（会長エレクト）からクラブの現況を説明しその後、ガバナーよりクラブの奉仕活動や親睦活動の方針について、また増強等その他いろいろご指導を頂きました。大変熱心で意義のある話であったせいか時間が足りないほどでした。

例会場の卓話ではパワーポイントを使用して、井橋ガバナーより「RIのテーマ」と「地区のテーマ」をわかりやすく説明をして頂きました。またクラブ協議会では各委員長の事業計画の発表を行い、井橋ガバナーより適切な講評をいただき大変勉強になりました。

さいたま中央ロータリークラブ会員全員がより一層の奉仕活動に努力していきたいと思います。本日は師走の忙しい時期にお越しくださいまして、ありがとうごうございました。

▶川口・鳩ヶ谷武南RC◀

井橋ガバナー、江口ガバナー補佐、澤田地区副幹事を交えて
クラブ員との記念撮影。

例会日：平成22年12月８日（水）
会長：川崎　俊晴／幹事：手塚　弥生

寒い冬の朝、井橋ガバナー、11グループ江口ガバナー補佐をお迎えしたクラブでは、会長、幹事、副会長がお出迎えいたしました。

ガバナー訪問を年内にあと４か所とされたガバナーはこころなしかリラックスされている様子で到着されましたが、11時からの会長幹事面談では、いまだに成果のない増強と、不活発なローターアクトの活性化に向けて厳しくご指導いただきました。心して今後の問題点としてクラブ全員に強く問題意識を持ち、これに立ち向かう事、お約束いたしました。例会でのパワーポイントを利用した卓話は分かりやすく、出席者全員の理解を得たものと思います。

クラブ協議会では、出席免除会員を含む例会出席者ほぼ全員が残り、参加、各委員長が大幅な時間超過するなど、盛り上がりのある協議会となりました。協議会でのガバナー、ガバナー補佐による講評も記録され、今後のクラブ運営の支えといたします。

▶吉川RC◀

例会日：平成22年12月８日（水）
会長：岡田　勇作／幹事：立澤　利夫

井橋ガバナー、小島ガバナー補佐を御迎えして公式訪問例会を開催しました。例会に先立ち、会長、幹事、面談を行いその中でクラブ活動についてご質問、ご指導等が御座いました。

例会においてレイ・クリングスミスRI会長のテーマ、方針、地区方針をプロジェクターを使い、ご説明いただきました。

またクラブ協議会では、各委員会の発表を行い各部門ごとに、ご指導と助言を頂きました。長時間にわたり大変お疲れ様でした。

その後懇親会では和やかな時間を過ごさせて頂きました。

井橋ガバナー、小島ガバナー補佐には大変感謝申し上げます。

越谷RC

例会日：平成22年12月14日（火）
会長：須賀　定吉／幹事：浅見　冨司夫

去る、12月14日（火）に井橋ガバナーにとって80クラブ目となる最後の公式訪問をしていただきました。井橋ガバナーにとって所属クラブへの訪問ということで、一週間前までは「気持ちを楽に最後の訪問ができるかな」と話をしていましたが、井橋ガバナーそして神谷ガバナー補佐をお迎えしての例会前の懇談から出席者の皆さん全員が、いつもとは少し違う雰囲気の中、充実した懇談ができました。もう少し時間が欲しかったかなと感じました。

そして、例会が始まり会場に居る会員の皆がガバナーようこそというより、『お帰りなさい』という空気でいっぱいでありました。

そして、ガバナーの卓話と公式訪問に随行しました担当の副幹事４人の感想も話していただきました。

また、例会後には出席者全員で記念撮影をさせていただきました。

その後、クラブ協議会におきましてもガバナーから的確なアドバイスもいただき本年度の後半に向けて参考になったしだいであります。

井橋ガバナー本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

文庫通信（280号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約２万３千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

◎「例会の充実はクラブ会員による卓話から」上野操2010 1p（D.2580）
◎「ロータリーは､新世代を育む場」辰野克彦 2010 1p（D.2750）
◎「2010年から活動を開始するロータリー･コーディネーター」村上勘一 2010 1p（D.2540）
◎「職業奉仕はロータリーの根幹」瀬下龍夫 2010 1p（D.2550）
◎「『論語と算盤』と職業奉仕」飯村慎一 2010 1p（D.2550）
◎「職業奉仕月間にあたり」土屋亮平 2010 1p（D.2790）
◎「職業奉仕月間によせて」関原亨司 2010 1p（D.2800）
◎「出席義務を考える－ロータリー簡単図解その9」鈴木章夫 2010 1p（D.2520）
◎「国際インナーホイールへの入会の勧め」鈴木俊幸 2010 1p（D.2510）
◎「愈々次年度からGSEと青少年交換が始まる」山﨑崎勝 2010 1p（D.2720）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF）］

ロータリー文庫
〒105-0011　東京都港区芝公園２－６－15
黒龍芝公園ビル３Ｆ
TEL（03)3433-6456　FAX（03)3459-7506
http：//www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時
休館＝土・日・祝祭日

第８回 ロータリーの友

『皆様のクラブ活動記事を全国へ発信しましょう』

ロータリーの友地区委員　瀧田　和雄（岩槻中央RC）

私どもはロータリー活動の中で様々な活動を、クラブの内外に向けて実施しております。ビジネスでよく使われる言葉に「５Ｗ１Ｈ」という文言を御存じと思います。それは次のとおりであります。　When・Where・Who・What・Why・How　（much）（many）

私どもが実施している奉仕活動などは全てこの「５Ｗ１Ｈ」をベースに作成・実行されており、クラブの内に向け外に向けて大変有意義な成果を残しています。こうした皆さんのクラブの活動を2302のクラブが大変知りたがっているのです。幸いなことにご存じと思いますが、『ロータリーの友』にはこうした皆様の活動を発表する場が沢山あるのです。それには「卓話の泉」「友愛の広場」「ロータリー・アット・ワーク」（写真編・文章編）などがあります。

「卓話の泉」は皆様のクラブから送られてくる週報の中から全国のロータリアンに知っていただきたいものを選んで掲載されております。会長挨拶・会員卓話等の中から選ばれております。ですから皆さんのクラブで週報を友事務所に送付されなければ掲載されません。是非、一ヶ月纏めてお送りください。

次に「友愛の広場」ですが、このページは必ずしもロータリーに関連がある必要はありません。会員の皆さんが思ったこと、感じたことなどをお書きになっても結構であります。話題によっては会員同士が紙面の上で意見を交換したり、惹いては直接訪問したり友好の場になったりしております。

そしてクラブとして最も関心が深いのが「ロータリー・アット・ワーク」ではないでしょうか。この欄には写真編と文章編があります。写真編には毎号20以上のクラブ及び地区で行われた様々な活動が掲載され、それぞれの地域性豊かな活動を知る事が出来ます。一つだけ残念なことがあります。それは投稿記事が大変多く折角投稿しても掲載されるのが数カ月遅れるということであります。先月の１月号には2770地区から２クラブが掲載されました。私どもはこうした中から、大変有効で参考になる記事が沢山出ておりますので、これから何をすべきか模索中のクラブにとって是非検討してください。そして文章編は少し内容を掘り下げて紹介しているものであります。

最後に現在先行して募集しておりますのが現在進行中の「この人、この仕事」と次年度の表紙を飾る「日本の今を切る」の二つがあります。特に「日本の今を切る」は締め切りが４月30日と迫っております。腕自慢の方は是非タイトルを考案頂き傑作を応募して友の表紙を飾っていただきたいと思います。

皆様の投稿によって『友』は作られております。皆様の参加をお待ちしております。

情報の泉である友の活用を

2011～2012年度『友』表紙写真大募集　「日本の今を切り取る」

テーマ：商業地、住宅地などの風景、自然、イベント、日本で見かける外国人など

締め切り：2011年４月30日　点数：一人３点まで　サイズ：四つ切前後のもの

発　表：『友』誌2011年８月号に入選者名を掲載　審査員：岡井耀毅氏他友編集担当理事

2770地区の腕自慢の皆様　奮ってご応募ください

連載

こんにちは、職業奉仕委員会です　No.7

職業奉仕委員長　川上孝次郎（蕨RC）

どの河も荒れることがある。ロータリーの一世紀の歴史にも、乱流が起った。中でもロータリー運動を容易に破壊しかねない大惨事が三つがあった。第１次世界大戦（1914年～1918年まで、25カ国が参加ヨーロッパを主戦場として戦われた戦争）と大恐慌（1929～1933年にかけて発生した世界恐慌）と第２次世界大戦（1939年～1945年にかけ、ドイツ、イタリア、大日本帝国の三国同盟を中心とする枢軸国陣営よ、イギリス、フランス、アメリカ、ソ連、中華民国などの連合国との間で戦われた全世界的戦争）である。

1936年、内戦が勃発したスペインはロータリーを禁じ、国内の36のクラブを閉鎖していた。ドイツの42クラブ（ダンチヒ自由都市のクラブを含む）が解散され、それから１年のうちに、ドイツとの絆を強めたオーストリアとイタリアの両国でもクラブが解散に追い込まれた。一方、世界の反対側からも悪いニュースが届いた。日本が中国に侵攻し、６都市のロータリー・クラブが強制的に閉鎖された。戦争が勃発し、国々が侵略軍の支配下に入り、484クラブと16,700人のロータリアンがロータリー名簿から抹消された。地元クラブの会員記録がゲシュタポに見つかると、多くのロータリアンが地域社会の有力者として、高い代価を支払った――ドイツがポーランドのワルシャワを占領した時には、ワルシャワ・クラブの会員12名が処刑された。泣く子も黙る日本の憲兵隊もロータリーとロータリアンを不穏分子リストに上げたが、同国のほとんどのロータリー・クラブは政府により強制的に閉鎖された後も、例会の開かれた曜日にちなんだ名称（たとえば火曜日クラブ）で会合を続けた。

多くの被占領国で、ロータリアンは人目を忍んで会合を開き続けた。39クラブが存在するボヘミアとモラビア（ズデーテン地方）をドイツが占領した後、同地のロータリアンが互いの自宅で会合していることをゲシュタポが発見するのではないかという懸念がレスリー・ストラサーズからチェス・ペリーに伝えられた。ゲシュタポがフランチシェク・クラール地区ガバナーの自宅に押し入り、ガバナーに銃口を向けて「ロータリーに関連するすべてのもの」を差し出すよう命じた。ちょうど前日にそういう強制捜査があるかもしれないと考えたクラールが犯罪の証拠となりそうなものをすべて焼却していたとストラサーズは説明している。

ウィーンでは、解散されたロータリー・クラブの会員数名が毎週火曜日にロータリアンとしてではなく「ゴルファー」として会合を続けていた。解散したドイツのキール・ロータリー・クラブのバーナード・ゴールドシュミットが、信頼できる元ロータリアンと共にフライタグスゲゼルシャフト（Freitagsgesellschaft＝金曜日企業）と呼ばれる地下クラブを結成した。

連 載

第７回ロータリー情報ニュース

例会運営について

長期計画・ロータリー情報委員長　**鈴木　操**（越谷RC）

例会はロータリーでは毎週一回決まった日時と場所で例会を開きますが、例会の所要時間は日本では概ね１時間で、まず会長が点鐘して例会の開始を宣言し、ロータリーソングを斉唱してからゲスト、ビジターの紹介があり、それから会長挨拶、幹事報告があり、その日のプログラムにのっとって会員卓話やゲスト卓話があり、最後に出席率やニコニコボックスの発表などがあり、会長の点鐘で例会を終了します。

定例の場所と日時に開催される毎週１回の例会はクラブ定款上定められているロータリーの必要条件であり、みだりに変更することは認められません。

安易に例会を取りやめるべきではないことは言うまでもありません。

ロータリークラブを奉仕の理念を追求し、実践するロータリアンの連合体としてみたとき、例会に参加することがロータリー運動の原点であり、ロータリーの例会は奉仕の理念を探求するために会員同士が切磋琢磨する自己研鑽を図る場であります。

IM報告

『第５グループのロータリー活動』

第５グループガバナー補佐　**小畑　正勝**（鴻巣水曜RC）

2011年１月10日（祝・月）、鴻巣文化センターに於いて例年にない寒さの中、地区内外の御来賓やロータリアンの参加を戴き盛大に開催することができました。地区の課題でもある「会員の減少」に危機感を持ち、９クラブの活動を映像にまとめ見ていただくことで今後のロータリー・クラブ発展に繋げていければと思います。

ロータリー財団

大口寄付 20,050＄

種家寿雄
（八潮）
平成22年11月22日

大口寄付 18,890＄
ベネファクター

小畑正勝
（鴻巣水曜）
平成22年12月22日

大口寄付 17,800＄

坂巻幸次
（越谷）
平成22年10月22日

大口寄付 16,495.12＄
叙勲記念として

武重秀雄
（上尾）
平成22年11月26日

大口寄付 12,200＄

石井　治
（春日部）
平成22年11月17日

M･P･H･F(6)

中村　舜
（越谷東）
平成22年11月26日

M･P･H･F(6)

中島美三郎
（越谷）
平成22年12月17日

M･P･H･F(5)

島根常二
（越谷東）
平成22年11月26日

M･P･H･F(5)

新井　進
（越谷）
平成22年11月30日

M･P･H･F(5)

増山昌司
（八潮）
平成22年12月３日

M･P･H･F(5)

小久保崇价
（浦和北東）
平成22年12月24日

M･P･H･F(4)

清村忠雄
（越谷東）
平成22年11月26日）

M･P･H･F(4)

田中一治
（川口東）
平成22年12月22日

M･P･H･F(4)

舟津富雄
（川口鳩ヶ谷武南）
平成22年12月22日

M･P･H･F(4)

富永　建
（上尾）
平成22年12月24日

M･P･H･F(3)

小山寿行
（幸手）
平成22年11月22日

M･P･H･F(3)

大木保司
（上尾）
平成22年11月26日

M･P･H･F(3)

北林伸一
（越谷東）
平成22年11月26日

M･P･H･F(3)

守屋トミー
（越谷東）
平成22年11月26日

M･P･H･F(3)

三角　朗
（上尾西）
平成22年12月15日

M･P･H･F(3)

栗林幹一
（浦和北東）
平成22年12月24日

M･P･H･F(3)

宮崎　康
（浦和北東）
平成22年12月24日

M･P･H･F(3)

瀧田和雄
（岩槻中央）
平成22年12月28日

M･P･H･F(2)

鈴木朝夫
（越谷東）
平成22年11月26日

M･P･H･F(2)

南　千加江
（越谷東）
平成22年11月26日

M･P･H･F(2)

島村　健
（上尾）
平成22年12月24日

M･P･H･F(2)

中村元徳
（浦和北東）
平成22年12月24日

M･P･H･F(1)

石河秀夫
（越谷）
平成22年11月30日

M･P･H･F(1)

日吉千穂重
（上尾西）
平成22年12月15日

M･P･H･F(1)

名取　勝
（上尾）
平成22年12月24日

P･H･F

井坂　功
（大宮南西）
平成22年９月13日

P･H･F

松田繁三
（越谷）
平成22年12月１日

P･H･F

白鳥勝司
（上尾西）
平成22年12月15日

P･H･F

秋山一夫
（川口）
平成22年12月16日

P･H･F

上野拓也
（浦和北東）
平成22年12月24日

P･H･F

堺　政友
（浦和北東）
平成22年12月24日

P･H･F

鈴木義男
（浦和北東）
平成22年12月24日）

P･H･F

富樫　孝
（浦和北東）
平成22年12月24日

ベネファクター(1)

加藤　稔
（さいたま中央）
平成22年11月19日

ベネファクター

小嶋明夫
（浦和西）
平成22年12月14日

ベネファクター

太田與理子
（八潮）
平成22年12月15日

米山奨学会

米山功労者メジャードナー(18)

坂巻幸次
（越谷）
平成22年10月22日

米山功労者メジャードナー(12)

吉田豊治
（越谷南）
平成22年12月10日

米山功労者メジャードナー(11)

中島美三郎
（越谷）
平成22年12月17日

米山功労者マルチプル(7)

池田玄一
（越谷南）
平成22年12月10日

米山功労者マルチプル(7)

神谷治善
（越谷南）
平成22年12月10日

米山功労者マルチプル(5)

糸賀正修
（越谷南）
平成22年12月10日

米山功労者マルチプル(4)

片寄芳美
（越谷南）
平成22年12月10日

米山功労者マルチプル(2)

浅水尚伸
（越谷南）
平成22年12月10日

米山功労者(1)

浅見冨司雄
（越谷）
平成22年10月22日

米山功労者(1)

大野　弘
（越谷中）
平成22年10月29日

米山功労者(1)

菊地貴光
（越谷中）
平成22年10月29日

米山功労者(1)

小山　清
（上尾西）
平成22年12月15日

米山功労者(1)

日吉千穂重
（上尾西）
平成22年12月15日

米山功労者(1)

川口一海
（越谷）
平成22年12月17日

米山功労者(1)

松永好夫
（川口西）
平成22年12月27日

新会員

齋藤邦明
（春日部西）
平成22年11月18日入会
総合健康センターホテル春日部エミナース
ホテル

福地輝久
（大宮）
平成22年12月１日入会
弁護士法人福地輝久法律事務所
弁護士

鈴木　茂
（大宮）
平成22年12月８日入会
大宮アルディージャ
プロスポーツ興行

平坂政己
（越谷東）
平成22年12月９日入会
アートメモリー㈱
葬祭業

片岡隆史
（大宮南）
平成22年12月14日入会
㈲クリエイティブ
新聞取次

訃報 ◆ 下記の通り当RCの会員がご逝去なされました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

平澤哲夫 様
（越谷中）
平成22年12月１日　享年73歳

2010～'11年度 12月の会員数及び出席率報告

グループ	クラブ名	2010年7月1日現在	内女性	当月末会員数	内女性	増減	目標新会員	通算新会員	当月出席率	当月順位	通算出席率順位
第一グループ	浦和	100	0	104	0	4	5	5	85.19	26	34
	浦和東	80	2	79	2	−1	6	2	97.04	20	11
	浦和南	33	0	32	0	−1	6	0	88.51	49	37
	浦和中	40	3	40	3	0	3	1	87.25	5	19
	浦和ダイヤモンド	21	9	21	9	0	3	1	85.22	13	20
	第1グループ計	274	14	276	14	2	23	9	88.64		
第二グループ	浦和北	72	4	71	3	−1	10	2	92.65	8	7
	さいたま中央	48	2	48	2	0	3	2	79.17	64	55
	浦和西	12	1	17	2	5	5	5	91.49	39	42
	浦和北東	40	1	46	1	6	3	6	85.27	73	65
	さいたま新都心	38	0	39	0	1	2	1	94.59	12	10
	第2グループ計	210	8	221	8	11	23	16	88.63		
第三グループ	大宮	52	0	53	0	1	8	6	81.80	44	54
	大宮南	33	4	37	5	4	5	4	86.48	54	50
	大宮中央	49	0	48	0	−1	8	4	78.43	77	70
	大宮南東	7	2	8	2	1	3	1	78.10	57	66
	大宮シティ	55	6	58	5	3	8	5	86.67	30	36
	さいたま欅	16	0	18	0	2	5	2	88.89	61	43
	第3グループ計	212	12	222	12	10	37	22	83.40		
第四グループ	大宮西	42	0	50	0	8	5	8	86.94	63	60
	岩槻	29	4	29	4	0	3	1	60.92	76	78
	大宮北	23	1	22	1	−1	5	1	82.46	33	28
	大宮南西	13	1	12	1	−1	5	0	64.58	79	77
	大宮東	36	0	36	0	0	5	3	91.63	4	8
	岩槻東	28	1	29	1	1	5	1	81.61	69	56
	大宮北東	18	2	18	2	0	5	0	87.03	16	31
	岩槻中央	16	0	16	0	0	4	0	81.25	31	40
	第4グループ計	205	9	212	9	7	37	14	79.55		
第五グループ	上尾	39	0	40	0	1	5	3	77.12	53	71
	鴻巣	30	0	30	0	0	5	0	80.12	24	26
	桶川	24	0	24	0	0	5	0	79.67	72	74
	上尾西	42	0	43	0	1	5	1	93.35	28	15
	北本	7	0	8	0	1	3	1	83.30	31	41
	上尾東	20	0	20	0	0	2	1	85.00	67	61
	上尾北	27	0	29	0	2	2	2	88.00	6	2
	鴻巣水曜	33	3	33	3	0	5	0	86.54	36	47
	桶川イブニング	15	1	17	1	2	2	2	72.10	58	76
	第5グループ計	237	4	244	4	7	34	10	82.80		
第六グループ	春日部	40	0	41	0	1	5	1	94.63	7	6
	杉戸	24	1	25	1	1	5	2	94.87	38	23
	春日部西	36	3	37	3	1	5	2	89.20	37	35
	庄和	20	0	20	0	0	2	0	92.50	17	16
	春日部南	28	5	30	5	2	4	2	79.07	60	59
	春日部イブニング	21	1	21	1	0	5	0	88.89	11	27
	杉戸中央	24	0	26	0	2	3	2	82.05	70	68
	第6グループ計	193	10	200	10	7	29	9	88.74		
第七グループ	幸手	42	1	44	2	2	5	2	81.97	46	38
	蓮田	31	0	33	0	2	10	3	72.73	74	69
	久喜菖蒲	56	3	56	3	0	5	0	84.03	50	49
	栗橋	14	0	13	0	−1	2	0	83.33	59	67
	幸手中央	22	1	24	1	2	5	2	73.61	45	44
	第7グループ計	165	5	170	6	5	27	7	79.13		
第八グループ	越谷	81	1	85	2	4	20	4	87.00	2	9
	越谷南	46	2	52	3	6	5	7	71.75	62	63
	越谷北	52	0	52	0	0	5	1	86.73	34	32
	越谷東	47	6	47	6	0	3	4	97.25	3	1
	越谷中	15	1	14	1	−1	5	0	84.61	71	52
	第8グループ計	241	10	250	12	9	38	16	85.47		
第九グループ	草加	21	2	20	2	−1	5	0	65.00	80	79
	八潮	46	5	48	4	2	6	3	84.12	23	18
	草加南	10	1	10	1	0	5	0	83.33	35	64
	八潮イブニング	24	1	24	1	0	2	0	89.59	29	12
	草加イブニング	11	0	11	0	0	5	1	89.13	41	22
	八潮中央	17	0	17	0	0	5	1	76.47	68	73
	草加中央	21	0	26	−1	5	2	5	78.12	40	29
	八潮シティ	9	0	9	0	0	3	0	83.33	41	53
	草加21	8	3	8	3	0	2	0	90.63	1	5
	第9グループ計	167	12	173	10	6	35	10	82.19		
第十グループ	吉川	28	1	31	1	3	5	3	77.60	43	57
	三郷	29	2	30	2	1	5	1	87.50	66	45
	三郷中央	19	0	19	0	0	5	0	87.72	75	48
	三郷ウェンズデー	20	2	20	2	0	5	0	92.50	17	14
	松伏	12	3	12	3	0	5	1	84.84	9	24
	第10グループ計	108	8	112	8	4	25	5	86.03		
第十一グループ	川口	83	11	83	11	0	8	2	77.89	65	72
	鳩ヶ谷	27	0	27	0	0	5	1	85.57	25	25
	川口東	18	2	21	2	3	3	3	89.28	21	17
	川口・鳩ヶ谷武南	29	2	28	2	−1	3	0	76.22	56	75
	川口モーニング	26	0	27	1	1	5	2	97.22	19	13
	川口南	31	4	31	4	0	3	0	65.59	78	80
	鳩ヶ谷シティ	14	1	15	1	1	2	1	95.24	14	3
	第11グループ計	228	20	232	21	4	29	9	83.86		
第十二グループ	戸田	51	5	52	5	1	3	2	86.60	52	51
	蕨	29	1	27	1	−2	5	0	95.93	27	21
	川口西	27	3	27	3	0	3	0	77.33	55	58
	戸田西	30	3	31	3	1	1	1	81.42	10	33
	川口北	36	2	37	2	1	5	1	94.81	22	30
	川口北東	27	3	31	5	4	5	4	87.10	48	46
	川口中央	13	1	12	1	−1	3	0	93.94	15	4
	川口むさし野	20	1	21	1	1	3	1	66.66	47	62
	戸田イブニング	20	0	21	0	1	3	1	83.33	51	39
	第12グループ計	253	19	259	21	6	31	10	85.24		
	地区合計	2493	131	2571	135	78	368	137	84.21		

秋の収穫祭

環境保全委員長　古澤　建治（浦和北RC）

11月23日、さいたま市郊外の見沼農園で秋の収穫祭が開催された。参加メンバーは、福祉団体のペンギン村、わらじの会、どくだみ荘、風の学校、浦和北ロータリークラブ、協賛のホンダ、市民ボランティア、近隣の農家、さいたま市職員など総勢100名を超え自然の中で収穫したばかりのお米を炊き、野菜を使った料理を食べ、語り、障害を持つ方やボランティアの学生たちと親睦を大いに図ることが出来た。

耕作放置された荒れ地を実りある農地に戻すという活動を始めてから５年目の秋を迎え、今年も見沼名産の里芋、やつ頭の収穫に始まり、春菊、水菜、大根、ネギ等たくさんの大地の恵みをいただいた。

今後とも、障害を持つ方との協同プロジェクトとして緑化活動を進め維持管理していきたい。

第19回国際高校生選抜書展

ホスト・ファミリー
八潮イブニングRC　会長　池永　幸生

「書の甲子園」といわれる高校生書道の祭典「第19回国際高校生選抜書展」で、当地区青少年交換留学生パオラ・サンチェスさん（メキシコ・越谷北高２年・草加イブニングRC）の作品「馬」が、外務大臣賞を受賞されました。

2011年２月１日～６日に大阪市立美術館（大阪市天王寺）にて、内外19カ国・地域の高校生１万6713点の作品を、文部科学大臣賞２点、外務大臣賞１点、大賞13点、準大賞27点、優秀賞52点、秀作賞146点、入選1884点の計2125点を一堂に展示されます。